



# JCLIFE

2025年  
6月号

JCI 一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F  
TEL: 0848-20-1110 FAX: 0848-20-1112 E-mail: ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>

## 5月例会

5月16日(金)尾道国際ホテルにて、「あなたが変われば組織が変わる」と題して5月例会を開催しました。

講師のオフィスA I l l f o r o n e 代表、安村睦子先生は周囲に積極的に働きかけ、チームの目標達成を推進していくための「上司の補佐」や「後輩・部下への指導スキル」また、「チームワークづくりの進め方」などを多くの企業、団体にて講演をされており、本例会では改めてリーダーシップとフォローシップの重要性について再認識していただきました。

そして個人診断のフォローシップの重要性について再認識していただきました。断の結果に基づき席の方を決めていただき、同じタイプの人が集まる事での話の盛り上がり方や、タイプが違うだけで考え方がこれだけ変わるのだと体感していただいたのではないかと思います。

リーダーシップでは固定概念にとらわれない自分らしいリーダーの見つけ方

フォローワーとして、どうリーダーを支援していくのか

そして他者のタイプを理解した上でのアプローチの仕方

本例会が、今後の尾道青年会議所の活動や社業にて人間関係や組織づくりについて、改めて見つめ直す機会となれば幸いです。

当委員会としましても、尾道青年会議所が、より一層魅力と結束力にあふれる組織へと進化していけるよう、メンバー一丸となって取り組んでまいります。

(記事：魅力ある組織づくり推進委員会幹事 笠井健太郎)



## 歴代理事長 専務会

5月9日に「第3回歴代理事長・専務理事懇親会」が尾道国際ホテルにて開催されました。当日は山本理事長をはじめ数名の現役メンバーで参加をさせて頂きました。尾道青年会議所創立記念日の5月11日に合わせて理事長、専務理事をご経験された先輩方が集まられ、久しぶりの再会を喜び懐かしみながら当時の思い出話に笑顔が広がる和やかな懇親会となりました。

また、懇親会の途中では加藤専務理事から4月末までの事業と拡大の活動報告および今後の活動予定についての報告。広島ブロック大会実行特別委員の岡本実行委員長、狩野副実行委員長から「第55回広島ブロック大会in尾道」のPRが行われました。多くの先輩方から現役メンバーに向けて激励のお言葉ならびにブロック大会を共に盛り上げようと心強いお言葉を沢山頂戴し、これからの活動に更なる身が引き締まる大変有意義な機会となりました。

6月に入り今年度も折り返しを迎えましたが、山本理事長が掲げる「伝承」の下、会員一丸となって活動に取り組んで参りますので、引き続きご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

(記事：セクレタリー 塚本善昭)





5月11日(日)、三次市上田町の平田観光農園にて家族会を開催しました。

「いちごいちえ～繋がる家族の和～」をテーマに、日頃より私たちの活動を支えて下さるご家族の皆様への感謝の気持ちを込めて、ご家族と会員の皆様に心から楽しんでいただけるよう企画しました。

全員集まって開会式と会場説明のあとは、いちごを栽培しているハウスに移動し、子どもたちがとても楽しみにしていたいちご狩りを行いました。平田観光農園様が丹精込めて栽培されたいちごに「おいしい!」「甘～い!」と声上がり、ご家族の皆様が笑顔に包まれていました。

会場に戻ってからは、委員会ごとのグループに分かれて、自己紹介&家族紹介。会員が普段共に活動しているメンバーについて、ご家族の皆様に知っていただく良い機会となりました。

その後は、段ボールでできた巨大ジェンガで委員会対抗戦!それぞれの委員会で大人と子どもが協力して一つでも高く積もうと白熱した戦いが行われました。

食事はみんなでバーベキュー!!お腹いっぱいになった後は、お菓子のつかみ取りや焼き芋作り、牛やヤギなどの動物への餌やり体験など、子どもが各々に楽しみ、笑顔で溢れていました。

今回の家族会では、会員数を大きく上回るご家族の皆様にお越しいただき、100名近い人数での開催となりました。お忙しい中にもかかわらず、とても多くの方々にご参加いただき誠にありがとうございました。家族会を通じてできたご家族の繋がりや会員の仲の深まりが、今後の青年会議所活動の活力に繋がれば幸甚に存じます。

(記事: 未来の宝育成委員会 幹事 宮永 祐吾)



# 広島ブロック野球大会

5月31日（土）、三次の地にて2025年度広島ブロック野球大会が開催されました。我々尾道JCは残念ながら2年連続での中国地区大会進出は叶わなかったものの、交流戦トーナメントを勝ち上がり交流戦準優勝に輝く結果となりました。

トーナメント初戦は三原JC、初回ランナーを貯めてから適時打等で幸先良く2点を取ったもののその裏四球やヒットでランナーを二人置いてレフト前へ適時打、この打球をレフトが後逸する痛恨のエラーも重なり追いつかれてしまいました。そこから先発岡本大輔副理事長が

圧巻の投球を見せ追加点を許さず同点で踏みとどまります。2回も緊迫の攻防となり互いに点が入らず時間切れとなり、試合後のじゃんけん勝負で三原JCに敗れ、トーナメントは初戦敗退となってしまいました。

本戦では敗れたものの次の目標を交流戦トーナメント優勝に定め臨んだ1回戦庄原JC戦では小迫佳紀君のフェンス直撃の適時打が飛び出せば高垣悟監督は特大ホームランを放つなど打線が火を噴き10-1で勝利し、続く2回戦の相手は因島・大竹合同チーム戦でも打線が繋がり大差での勝利となりました。

そしてA会場のきんさいスタジアムに戻り交流戦トーナメント決勝戦の相手は呉JC。互いに初回から点を入れ合う打撃戦の展開となり2点差を追う3回裏、とうとう力尽き4-6で敗戦し尾道JCは惜しくも準優勝となりました。

高垣悟監督、福森慈大キャプテンを始めとする野球部の皆様、当日は本当にお疲れ様でした。また、試合の最後まで声援を送ってくださった尾道JCの皆様方にも心から感謝申し上げます。

悔しい結果に終わった今大会ですが、この悔しさを来年の野球大会につけられるよう残った部員一同精進してまいりますので、変わらぬご声援の程よろしくお願ひ致します。

（記事：副キャプテン 徳岡万里）



## 庄原青年会議所 創立60周年記念

2025年5月17日（土）、庄原グランドホテルにて、一般社団法人庄原青年会議所創立60周年記念式典・祝賀会が開催されました。

式典では、伊藤理事長より、スローガンに込めた想いをはじめ、60年という歴史の重みと責任、未来への使命、そして今日まで歩みをつないでこられた先輩方への感謝の言葉が述べられました。

続いて行われた歴代理事長表彰では、第56代から第60代までの歴代理事長に対し、感謝状の授与および記念品の贈呈が行われました。

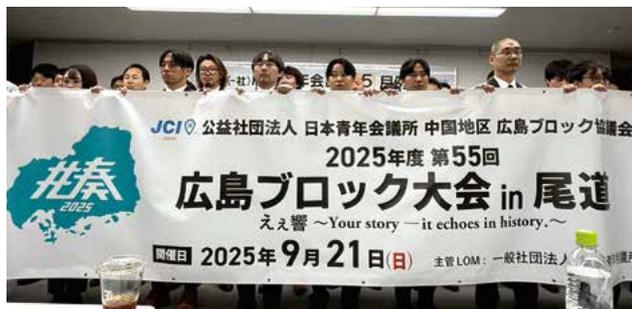
祝賀会では、伊藤理事長と藤原専務による漫才が披露され、会場は笑いに包まれました。その後、広島出身の姉妹デュオ・MEBIUSさんが登場し、ミニライブが開催されると、会場は終始大きな盛り上がりを見せました。

庄原青年会議所の皆様、このたびは創立60周年、誠にありがとうございます。今後ともさらなるご発展と、地域の明るい未来に向け、共に歩んでまいります。

（記事：セクレタリー 今城佑基）



# 広島ブロック大会 PRキャラバン



第55回広島ブロック大会  
in尾道の開催まで残り3ヶ月程となりました。

テーマ【ええ響 ~Your Story-it echoes in History~】

しまなみ交流館で式典・フォーラム、尾道駅前緑地帯でたからいち、尾道山間部のキャンプ場で大懇親会と卒業式を開催します。

たからいちでは今回、仮装&コスプレオノミチフェスタ2025ともコラボ開催し、子どもから大人まで盛り上がることも間違い無しのイベントになります！

当日は多くの方のご来場をお待ちしております。

また5月から広島県内を周るPRキャラバンもスタートしました！

初めてPRキャラバンに参加しましたが、山本理事長、岡本実行委員長の熱のこもった挨拶、そして素敵なPR動画、会場が一体となるシユプレヒコールを見て、ブロック大会にかける想いが高まってまいりました。この大会は間違いなく成功すると確信しています。

尾道青年会議所一丸となって、全力で取り組んでいき、過去最高として忘れることの出来ない、第55回広島ブロック大会を私たちの街、尾道の地から「ええ響」を共に奏でていきましょう！

(記事：広島ブロック大会実行特別委員会 高橋佳裕)



## 理事長候補者等 選考委員選挙

6月2日(月)に行われた6月合同委員会にて理事長候補者等選考委員選挙が行われました。選挙に先立ち、小林直前理事長より、今回の選挙についての心構えや注意事項を説明し、投票が行われました。開票の結果、理事長候補者等選考委員に選出されたのは以下の7名の方々です。

(五十音順)

安保大輔君・岡本大輔君・加藤雅崇君・加藤雄大君  
中島裕一朗君・沼田剛志君・半田祐喜君

以上7名に山本理事長と小林直前理事長で構成される選考委員会によって次年度理事長候補者並びに、次年度監事予定者が選考されます。さて、次年度理事長はどなたになるのでしょうか。

(記事：小田康聖)

## 編集 後記

総務広報委員会の石岡です！この季節は雨上がりの雰囲気が好きで、街に出てつい写真を撮りたくありません。しかし撮影に出かけるとあんな所にお店あったっけ？これ美味しそう！といった誘惑が…。胃袋を満たしたい誘惑に負けずに、尾道の魅力を広報として伝えられるように頑張りたいと思います！

(記事：石岡由光)



Instagram

facebook

HP

